

2024年12月12日

各位

会社名 セグエグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 愛須 康之
(コード番号: 3968 東証プライム)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 福田 泰福
(TEL. 03-6228-3822)

セグエグループのセグエセキュリティ、
セキュリティアセスメント業務における AI 技術活用の実証実験により
大幅な効率化と情報精査の高品質化を実現

サイバーセキュリティ事業を展開する当社事業会社のセグエセキュリティ株式会社（以下 セグエセキュリティ 本社：東京都中央区、代表取締役社長 守井 浩司）は、企業に潜在的に存在しているサイバーセキュリティリスクを特定し、分析、評価するセキュリティアセスメント業務において、最新の AI 技術を活用した新しいセキュリティサービスの実証実験を実施しました。この結果、セキュリティに関する文書アセスメントおよびレビュー工数について従来比 60%の工数削減を実現しましたので、お知らせいたします。

■ **本実証実験の背景：深刻化する企業のセキュリティ課題**

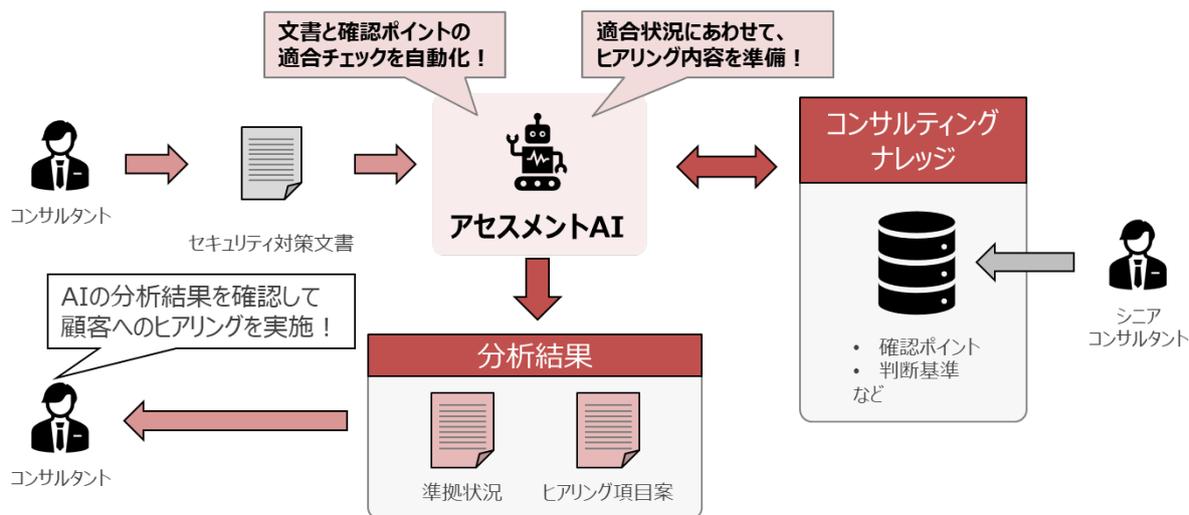
近年、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の加速に伴い、サイバーセキュリティリスクは急速に拡大・複雑化しています。特に以下の課題が顕在化しています：

- セキュリティ人材の深刻な不足
- 中小企業におけるセキュリティ投資予算の確保困難
- 業界標準ガイドラインへの準拠における専門知識と膨大な工数の必要性

■ **革新的な解決策：AI 技術を活用した文書アセスメントの効率化**

セグエセキュリティは、これらの課題を解決するため、最新の AI 技術を活用した文書アセスメントサービス（企業が作成しているセキュリティ対策文書を分析、評価するサービス）の研究開発に着手。実証実験では、以下の革新的な機能と効果を実現しました：

1. インテリジェントな文書解析
 - 業界別セキュリティガイドラインに基づく独自のチェック基準
 - 自然言語処理による関連文の自動検索・分析
 - 異なる表現でも意味的に合致する箇所を正確に特定
2. 判定基準の統一化とナレッジ共有
 - システムによる客観的な分析基準の確立
 - コンサルタント間での分析結果の効率的な共有
 - 引用箇所と判断結果の提示によるレビューの効率化
3. AI を活用した準備作業の自動化
 - ヒアリング項目の準備の効率化



■ 実証実験の成果

本実証実験により、以下の通り、文書アセスメント工数の大幅削減に加え、サービス品質の向上、業務全体のコスト削減も実現可能となりました：

- 作業効率の大幅向上
 - 文書アセスメントおよびレビュー工数を 60%削減
 - 検索精度の向上により見落としを防止
- 品質の標準化
 - 判断基準の統一による一貫性の確保
 - コンサルティング品質の向上
 - ジュニアコンサルタントの支援
- コスト削減効果
 - 作業時間短縮による総コストの低減

■ アセスメント AI による判定例

アセスメント AI は、セキュリティ対策文書中に確認対象となるキーワードが使われていない場合でも、文脈を読み取り、意味的に一致する箇所を検出することが可能です。以下の例では、「アクセス権限台帳」というキーワードに対し、アセスメント AI が該当する文章を検出し、判定結果を出しています。

確認ポイント：全てのシステムで「アクセス権限台帳」が作成され、維持されていること。

キーワード検索（例：アクセス権限台帳）ではマッチングが難しい、意味的に一致する部分を指摘し、判定理由を提示する

| 章 | AI判定 | 文書中の引用箇所 | AI判定理由 |
|-----|---------|--|---|
| 5.3 | ⚠️ 部分一致 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム管理者が選出する。アカウント管理担当者は、サーバ及びネットワークの利用者の登録、変更、抹消について手順を定め、パスワード及び利用権限を喪失した利用者ID等を管理する。 ・所定の手続きによって申請されたアカウントの登録・変更・抹消を行う。 | <p>アカウント管理担当者によって、サーバ及びネットワーク利用者の登録・変更・抹消の手順が定められ、利用者ID等の管理が行われていることが記述されている。これはアクセス権限台帳の作成と維持を示唆するが、“全てのシステム”に対する言及がなく、明示的にアクセス権限台帳という用語が使用されていないため、部分一致とした。</p> |

■ 今後の展望

セグエセキュリティは、次世代の情報セキュリティを支える企業として、最先端の技術を活用し、新たな価値を提供し続けます。

現在、AI を活用した研究開発を進めており、セキュリティアセスメントの精度を向上させることで、企業や組織が直面するリスクを迅速かつ正確に評価できるサービスの開発を目指します。

さらに、社内での実践的な検証を重ねることでサービスの信頼性を高めるとともに、段階的な拡大を図り、さまざまな業界特有のニーズに応じたカスタマイズサービスの提供を進めます。加えて、パートナー企業との協力体制を強化し、より高度で包括的なセキュリティソリューションの実現に向けた取り組みを加速させます。

将来的には、リスク分析と SOC（セキュリティオペレーションセンター）のインシデント情報を統合し、インシデントの詳細な分析を通じて、迅速かつ的確なセキュリティ対応を支援する体制の構築を目指しています。

セグエセキュリティは、多様な業界ニーズに応えるだけでなく、全ての業界のセキュリティ向上を支える信頼できるパートナーとして、未来に向けた取り組みを続けてまいります。

【セグエセキュリティ株式会社について】

サイバーセキュリティに特化したセグエグループのグループ会社です。組織に存在するセキュリティリスクのアセスメントサービスから、セキュリティ診断、SOC/MSS などの運用サービス、インシデント発生時の対応支援など、サイバーセキュリティに不可欠なソリューションをワンストップで提供し、社会に貢献いたします。

<会社概要>

社名 : セグエセキュリティ株式会社 (Segue Security Co., Ltd)
所在地(本社) : 〒104-0033 東京都中央区新川1丁目 16 番3号 住友不動産茅場町ビル
代表者 : 代表取締役会長 愛須 康之 代表取締役社長 守井 浩司
設立 : 2022 年 11 月 11 日
URL : <https://segue-sec.co.jp/>
お問い合わせ : <https://segue-sec.co.jp/contact/>

(セグエセキュリティ SOC ルーム内装)

